

日本音響学会 第19回音響技術セミナー（案）
「道路交通騒音の予測モデル“ASJ RTN-Model 2008”と
建設工事騒音の予測モデル“ASJ CN-Model 2007”」

— 期日：平成23年7月27日（水）～29日（金） —

社団法人 日本音響学会

事業委員長 坂本 慎一

inter-noise 2011 実行委員会委員長 山田 一郎

日本音響学会では、道路交通騒音並びに建設工事騒音の予測計算方法の開発研究を継続的に行っております。道路交通騒音の予測モデルは“ASJ RTN-Model 2008”を2009年4月に、建設工事騒音の予測モデルは“ASJ CN-Model 2007”を2008年4月に発表しております。昨年度、騒音の基礎と測定・評価からこれらの予測モデルの基礎と適用方法についてケーススタディを交えたセミナーを開催しました。今年度も引き続き同じ内容で、環境影響評価の実務に携わる行政関係者、コンサルタント会社、道路関連企業や建設工事関連企業の、特に若手の技術者の方々を対象として、開催します。奮ってご参加下さい。できるだけ3日間参加されることをお勧めしますが、2日間の参加も受け付けます。

講習内容・講師

第1日目 7月27日（水）：「騒音の基礎と測定・評価」

- (1) 音響の基礎 坂本慎一（東大・生研）
- (2) 騒音の評価・評価 橘 秀樹（千葉工大）

第2日目 7月28日（木）：「道路交通騒音の予測モデル“ASJ RTN-Model 2008”」

- (1) 予測計算方法の概要 山本貢平（小林理研）
- (2) 音源特性 押野康夫（自動車研）
- (3) 伝搬計算、道路特殊箇所の騒音 福島昭則（ニューズ環境設計）
- (4) 道路特殊箇所の騒音、高架構造物音 田近輝俊（環境技術研究所）
- (5) 建物・建物群背後における騒音 藤本一壽（九州大）
- (6) ケーススタディ 松本敏雄（小林理研）

第3日目 7月29日（金）：「建設工事騒音の予測モデル“ASJ CN-Model 2007”」

- (1) 予測計算方法の概要 山本貢平（小林理研）
- (2) 一般的な建設工事騒音の騒音源データ 西ヶ谷忠明（日本建設機械化協会）
- (3) 伝搬計算 福島昭則（ニューズ環境設計）、坂本慎一（東大・生研）
- (4) 発破音の予測計算方法 縄岡好人（大林組技研）
- (5) ケーススタディ 田近輝俊（環境技術研究所）、横田考俊（小林理研）

◎講師は都合により変更することがあります。

日 時 平成23年7月27日（水）13:00～17:00

平成23年7月28日（木）9:00～17:00

平成23年7月29日（金）9:00～17:00

場 所 東京大学生産技術研究所 総合研究実験棟大会議室

（〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1、交通：小田急線／東京メトロ千代田線東北沢駅から徒歩7分、

または京王井の頭線駒場東大前駅（西口）から徒歩10分。当日の学会携帯電話は090-3221-8530）

参加区分及び参加費（資料代、税込み）

参加区分	区分の内容	正会員、賛助会員、協賛学会員、DM	学生会員	一般学生	会員外
(A)	3日間(7月27日、28日、29日) 「道路交通騒音、建設工事騒音」	45,000円	10,000円	12,000円	60,000円
(B)	2日間(7月27日、28日) 「メインテーマ：道路交通騒音」	30,000円	5,000円	7,000円	40,000円
(C)	2日間(7月27日、29日) 「メインテーマ：建設工事騒音」	30,000円	5,000円	7,000円	40,000円

※1日目のみの受講はできません。

※本技術セミナー申込と同時に入会の手続きをされる方は会員の参加費といたします（正会員費は9,000円です）。

※“ASJ RTN-Model 2008”のプログラムソフトを購入した法人あるいは個人の方は正会員の参加費といたします。